

各 位

2019年7月12日  
株式会社天夢人

鉄道の歴史ロマンに触れられる  
全国の廃線を紹介する一冊  
『廃線探訪入門』刊行

インプレスグループで鉄道・旅・歴史メディア事業を展開する株式会社天夢人（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：勝峰富雄）は、2019年7月16日に、旅鉄BOOKSシリーズ第19弾『廃線探訪入門』を刊行いたします。

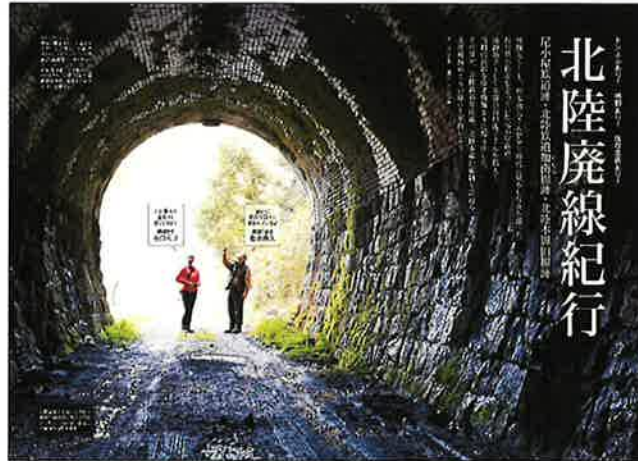


列車は走っていないけれど、鉄道ファンの中で人気の高いジャンルのひとつである“廃線めぐり”。

本書では、廃線歩きをより楽しんでもらうために廃線の探し方から服装、持ち物などのポイントをわかりやすく解説しています。

また、ファンの間でもとくに人気の高い士幌線跡の美しい写真や“廃線テーマパーク”を掲載しており、「廃線に興味があるけれど、どのように楽しんでいいかわからない」という、廃線ビギナーの方にもおすすめの一冊です。

第1章では、廃線めぐりで人気のある廃線跡を紹介。地図研究家・今尾恵介氏による「廃線を地図で読み解く方法」は必見です。



第2章では、日帰りで楽しめる都市の廃線スポット（東京都心、東京多摩、関西、名古屋近郊）を掲載。「歩ける廃線跡」では、日本各地の廃線跡を紹介。自宅近くの廃線跡を見つけることができるかもしれません。



第3章では、エリア別に旅に出たい廃線スポットを29紹介。徒歩やサイクリング、車など移動手段も掲載しているの、自分に合った廃線めぐりスポットを見つけることができます。



第4章では、廃線となった後にテーマパークなどとして“第二の人生”を送る廃止路線を紹介。鉄道テーマパークとして人気のある小坂鉄道では、一日の過ごし方をおすすめの飲食店と合わせて紹介しています。



## 目次

- ・ 廃線歩きはこんなに楽しい
- ・ 廃線分類チャート
- ・ 廃線の楽しみ方

### 【第1章 廃線歩きに出かけよう】

- ・ いつ崩れ落ちるかも知れぬ“幻の橋” タウシュベツ橋梁
- ・ 土幌線跡めぐり方
- ・ 北陸廃線紀行
- ・ 尾小屋鉄道の記憶
- ・ 碓氷峠 新旧廃線跡探訪
- ・ ヨコカルの記憶 在りし日の碓氷峠を懐古する
- ・ 地図研究家が歩く廃線跡 可部線跡、宇品線跡
- ・ 大分交通耶馬溪線跡を走る

### 【第2章 都市にもある廃線めぐり】

- ・ 東京・都心編 駅舎、踏切、トンネル跡など遺構を満喫
- ・ 東京・多摩編 多様な出自を秘めた6路線を制覇
- ・ 関西編 自然と歴史に触れる、廃線トレッキングコース
- ・ 名古屋近郊編 美濃・三河の名鉄線跡を訪ねる
- ・ 歩ける廃線跡

### 【第3章 旅に出たい廃線スポット】

- ・ エリア別 旅に出たい廃線スポット

### 【第4章 復活するロストライン】

- ・ 復活するロストラインの未来
- ・ 「小坂鉄道レールパーク」で過ごす一日

※本書は『旅と鉄道』2018年5月号と『旅と鉄道』2019年7月号の記事をもとに再編集したものになります。

**【書誌情報】**

書名：廃線探訪入門  
仕様：A5判 160ページ  
定価：本体 1600円+税  
発売日：2019年7月16日

全国書店、オンライン書店のAmazonなどで発売中。  
<https://amzn.to/2XrGe2S>

**【株式会社天夢人】** <http://temjin-g.com/>

2007年設立。隔月刊雑誌『旅と鉄道（奇数月21日発売）』（発売：山と溪谷社）をはじめ鉄道、旅、自然、歴史・民俗、カルチャーをテーマとした雑誌や書籍を編集・発行し、豊かな人生をおくるための生活情報を発信していきます。

**【インプレスグループ】** <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：唐島夏生、証券コード：東証1部9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「旅・鉄道」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

---

**【本件に関するお問合せ先】**

株式会社天夢人 担当：近江、真柄  
Tel: 03-6413-8755 / E-mail: [info@temjin-g.co.jp](mailto:info@temjin-g.co.jp)  
URL : <http://temjin-g.com/>